

よりよい地域づくりを支える人材の一つとして関係人口の積極的な活用を

伊藤久雄（NPO法人まちぼっと理事）

紹介：東京市町村自治調査会調査研究報告書

関係人口とともに創る地域づくりに関する調査研究報告書（2024（令和6）年3月）

今回は、関係人口とともに創る地域づくりに関する調査研究報告書（2024（令和6）年3月、東京市町村自治調査会）を紹介する。

報告書の構成と報告書のまとめ（概要版）は以下のとおりである。ここでの紹介内容はきわめて不十分なので、ぜひ報告書全文を読んでもらいたいと思う。東京において今関係人口が課題となるのは奥多摩町や桧原村、島しょの長身など限られた地雨域ではあるが、いずれ多摩地域の市部の中でも人口減少が大きな課題になるところもでてくると考えられるからである。

<構成>

概要版

本編（目次）

第1章 背景目的等

- 1．調査研究の背景・目的
- 2．調査研究の概要

第2章 概論

- 1．社会的背景
- 2．関係人口の定義
- 3．関係人口のタイプと関わり方
- 4．自治体における関係人口創出・拡大により期待される効果
- 5．地域と関係人口をつなぐ存在
- 6．関連する国の政策等

第3章 現状把握等

- 1．アンケート調査の実施概要
- 2．自治体アンケート調査結果
- 3．住民アンケート調査結果

第4章 事例調査

- 1．事例調査の実施概要
- 2．事例調査結果（文献調査）

3 .	ヒアリング対象事例の概要
4 .	事例調査結果（ヒアリング）
第5章	有識者ヒアリング調査
1 .	有識者ヒアリング調査の実施概要
2 .	有識者ヒアリング調査結果のまとめ
第6章	提言
1 .	調査結果から得られた示唆
2 .	関係人口施策の推進プロセスと重要となる視点
3 .	おわりに
付録	
資料 1	自治体アンケート調査票
資料 2	自治体アンケート調査結果（本編掲載分以外）…
資料 3	住民アンケート調査票（ウェブ上の調査画面）…
資料 4	住民アンケート調査結果（本編掲載分以外）…
資料 5	有識者ヒアリングの概要

<まとめ（概要版）>

- ・ 多摩・島しょ地域においては、全国の多くの自治体と同様に人口減少に直面している自治体や都市部のコミュニティの希薄化という課題等を抱える自治体など、まちづくりにおける課題や目指す方向性は様々である。
- ・ 関係人口は人口減少による地域の担い手不足を補完する人材として捉えられがちであるが、抱えている課題の性質・内容やまちづくりの方向性の違いによらず、どのような地域においてもよりよい地域づくりを支える人材となる可能性がある。
- ・ 今後のまちづくりの方向性や、具体的な施策等について考える際、それらを支える人材の一つとして関係人口の活用を積極的に検討することが期待される。

■関係人口とともに創る地域づくりに関する調査研究

（公益財団法人 東京市町村自治調査会 HP）

https://www.tama-100.or.jp/contents_detail.php?co=&frmId=1277

■関係人口とともに創る地域づくりに関する調査研究報告書（2024（令和6）年3月）

<https://www.tama-100.or.jp/cmsfiles/contents/0000001/1278/0.kankei.all.pdf>